様式第６号

南陽市書かない窓口システム導入

機能要件対応状況回答表

|  |  |
| --- | --- |
| 提案事業者名 |  |

　回答欄の凡例　〇：対応可能　　△：代替機能・運用で対応可能　　×：非対応

| 記号 | 機能 | 回答 | 代替案・補足説明 |
| --- | --- | --- | --- |
| （１）　共通機能 |
| 1 | ユーザーごとに操作・閲覧等の権限の割り当てができる |  |  |
| 2 | マイナンバーカード、運転免許証、在留カード等を読み取り、画像として保存できる |  |  |
| 3 | マイナンバーカード、運転免許証、在留カード等を読み取り、OCR処理し、必要な情報を取得できる |  |  |
| 4 | 住基システムのデータを引用し、申請書等を作成できる |  |  |
| 5 | 保存年限を経過したデータを一括削除できる |  |  |
| 6 | 操作ログ閲覧、分析等が行える |  |  |
| 7 | 必要な情報を直接入力できる |  |  |
| （２）　住民異動受付支援機能 |
| 1 | 転出証明書その他の資料を画像として保存できる |  |  |
| 2 | 項目ごとのデータのコピー＆ペーストができる |  |  |
| 3 | 転出証明書をOCR処理し、必要な情報を取得できる |  |  |
| 4 | 特例転入の際に統合端末から出力される転出証明確認書をOCR処理し、必要な情報を取得できる |  |  |
| 5 | 日本人の国外からの転入には、戸籍証明書等をOCR処理し、必要な情報を取得できる |  |  |
| 6 | 外国人の国外からの転入には、在留カード等をOCR処理し、必要な情報を取得できる |  |  |
| 7 | 入力の際には、日本人・外国人にあわせて、入力不要な箇所が自動で判別され、誤入力を防止できる |  |  |
| 8 | 1,000自治体以上の転出証明書がOCRで読み取れる環境を提供できる |  |  |
| 9 | 関連手続に係る申請書等を印刷できる |  |  |
| 10 | 住民異動届の記録、添付書類等のデータを検索・参照・印刷できる |  |  |
| 11 | 職員が情報共有を行うためのメモを入力できる |  |  |
| 12 | 入力漏れ、入力誤り等を防止するためのエラーメッセージを表示できる |  |  |
| 13 | 住所、本籍等の入力の際に、都道府県、市区町村、町名等をリストから選択できる |  |  |
| 14 | 住所、本籍の入力の際に、都道府県、市区町村、町名等を頭文字検索できる |  |  |
| 15 | タブレット端末等に住民異動届の内容を表示し、確認できる |  |  |
| 16 | タブレット端末等よりに電子的な署名を行うことができる |  |  |
| 17 | 関連書類をスキャンして住民異動届データと一体で保存できる |  |  |
| 18 | システム内のデータをＣＳＶ、ＸＭＬ等に出力できる |  |  |
| （３）　住民異動を伴わない手続に係る申請書等作成機能 |
| 1 | タブレット端末等に申請書等の内容を表示し、確認できる |  |  |
| 2 | タブレット端末等により電子的な署名を行うことができる |  |  |
| 3 | 受付・作成した申請書等の保存・検索・印刷ができる |  |  |
| 4 | 住所、氏名、生年月日による検索ができる。 |  |  |
| 5 | 関連書類をスキャンして申請書等データと一体で保存できる |  |  |
| 6 | システム内のデータをＣＳＶ、ＸＭＬ等に出力できる |  |  |
| 7 | 住基システムから引用する情報以外の任意の入力項目を設定できる |  |  |
| 8 | 申請書のフォーマットデータは市で作成したＥｘｃｅｌ形式を利用することで、市独自で作成できる |  |  |
| 9 | 完成した申請書をＰＤＦ形式で出力できる |  |  |
| （４）　申請書等事前作成機能 |
| 1 | 申請情報を事前入力し、生成されたコード等を窓口で提示することにより、申請データを取り込むことができる |  |  |
| 2 | 多言語に対応できる拡張性を保持している |  |  |
| 3 | ＰＣ、スマートフォン等のデバイスに合わせて最適化表示できる |  |  |
| 4 | 郵便番号の入力により、住所が自動的に入力できる |  |  |
| 5 | 申請情報の入力中、入力の進捗状況を把握できる |  |  |
| 6 | 入力が完了し、二次元コード等が生成されたとき、又は入力を中止したときは、入力中の情報が消去される |  |  |
| 7 | 画像や背景等を選択できる |  |  |
| 8 | 専門用語等の補足説明等が表示できる |  |  |
| 9 | 項目の自動入力等の入力支援ができる |  |  |
| 10 | 入力漏れ、入力誤り等を防止するためのエラーメッセージを表示できる |  |  |
| 11 | 入力完了後画面を印刷できる |  |  |